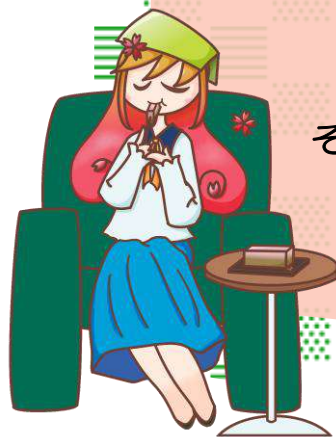


もくほん!



暖かな陽気になりいよいよ春本番ですね!
部活動に入部したり、アルバイトを始めたりと
新学期から新たな環境でスタートを切る人は多いのでは?
今回のもくほん!は"手軽に読書"をテーマに
新学期おススメ本&海外文学特集♪
それでは、「もくほん! 2021 Spring」をどうぞ!



春から何かを始めるのもイイかも



『春や春』
森谷明子／著
光文社文庫

913.6
モリヤ



『僕たちの部活動改革』
神谷拓／著
かもがわ出版

375

主人公の須崎茜は、父親の影響を受け俳句に興味を持つようになります。俳句への創作意欲と豊富な知識を蓄え、高校で俳句同好会を立ち上げることにしました。同好会の目標は、俳句甲子園出場です。対戦形式で各校5人1チームとなって、どちらのチームの俳句がより優れているかを競い合う全国大会。茜以外は俳句にほとんどふれたことがないメンバーで挑む予選の結果はいかに?!同好会メンバーが同じ俳句に抱く感想と着目点は三者三様で興味深いものがあります。本の中で登場する俳人の作品を借りてみるのもおすすめです。

部活にまつわるいろいろな事の"部活解決書"です。架空の中学校バレーボール部に起こった問題に、主人公・たくやたち部員が乗り切ろうと立ち上がります。部活運営に詳しい先生の助けを借りつつ、部員6人で課題を洗い出し、ひとつひとつ打開していく過程がストーリー仕立てになっています。みんなで課題に向き合い、協力しながらレベルアップしていくための知識やノウハウ"部活のヒケツ"がギュギュッと詰まっています。これから入部を考えている人もすでに入っている人にもぜひ手に取ってほしい一冊になっています。